広報五城目

発行所　秋田県五城目町役場　編集　総務課
（電話　五城目　501番～505番）
印刷所　小浜印刷所　電話6058番　（一部五円）

五月の人口の動き

▷総人口		20.223人
	男	9.867人
	女	10.356人
▷世帯数		3.953
▷出生	22人	死亡　16人
▷婚姻	17	▷離婚　1

臨時町議会

農委定数条例を改正

九人減らし二十二人に

六月町臨時議会は、六月十三日午前十一時から役場第一会議室で開かれ、農業委員の定数減について審議し、原案どおり可決しました。

このたび提出された議案は二件で、選挙による農業委員の定数条例を改正し、いままで「二十人」であったものを、「十七人」とするもので、選挙区別では第一選挙区（富津内、内川）七名の定数を六名に、第二選挙区（五城目、馬場目）八名を七名に、第三選挙区（大川面潟）五名を四名と、それぞれ一名を減じるものです。

また、農協選出の農業委員がいままで五人でしたが、合併によって一人、議会選出が五人から三人、共済選出が一人あわせて二十二人となり、いままでの定数三十一人から九人の減員となります。

なお、これは七月十五日行なわれる農業委員の選挙から適用されます。

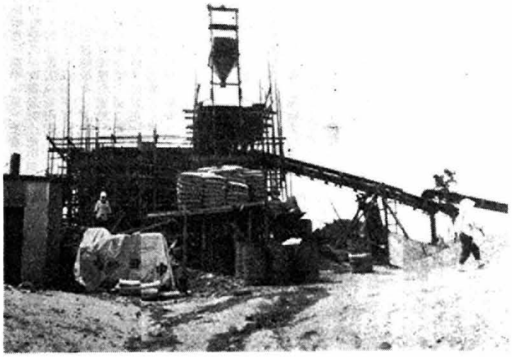
▼議案第四十六号　五城目町農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例制定について

▼議案第四十七号　五城目町農業委員会の委員の選挙区および選挙定数条例の一部を改正する条例制定について

森山頂上に建設中の無線テレビ中継所は、いま急ピッチで進められています。建物は七メートルに十四メートルの鉄筋コンクリート二階建てでことしの十月頃できる見込みです。タワーや機械などの取り付けを終わり、操業するのは来年になるとのことです。

写真　建設を急ぐ中継所

（六月十五日撮影）



農業委員の一般選挙

告示八日　投票十五日

七月十九日で農業委員会委員の任期（三年）が満了するので町選挙管理委員会では六月二十二日午前十時から委員会を開き「一般選挙期日」など十一案件を審議しました。そのおもなものは次のとおりです。

▼選挙期日　昭和四十一年七月十五日午前七時から午後六時まで。

▼選挙区と選挙する委員の数
第一選挙区（富津内、内川）六人
第二選挙区（五城目、馬場目）七人
第三選挙区（大川、面潟）四人

▼告示する日　昭和四十一年七月八日

▼選挙会の場所と日時
第一選挙区　富津内公民館　七月十五日午後八時開始
第二選挙区　役場第一会議室　七月十五日午後八時開始
第三選挙区　大川出張所　七月十五日午後八時開始

▼選挙長と同職務代理者
第一選挙区　選挙長　畑沢多郎右エ門　同職務代理者　伊藤源一郎
第二選挙区　選挙長　小玉久治郎　同職務代理者　三浦清蔵
第三選挙区　選挙長　福田大太郎　同職務代理者　佐藤祐耕

涼を求めて

岩の間からしぶきをあげて落ちる滝は、シゲや岩ぶきをぬらし、はだ寒いほどです。

（馬場目川上流）

お知らせ

精神病相談日を開設

五城目保健所では「精神衛生相談日」を設け精神病の相談に応ずることになりました。相談には「秋田神経精神病院長佐藤恵一氏」があたり、患者の治療、退院者の診断及び社会復帰などについて相談に応じてくれます。

▷毎月第1金曜日午後1時から3時まで保健所で開設。

▷毎月第3金曜日は巡回相談日で、本町関係では次のとおりです。

◎11月18日富津内公民館◎12月16日内川公民館

◎1月20日五城目公民館

7月のおもな行事

▷3日第14回秋田県郡市対抗並びに第5回秋田県選抜剣道大会（五小体育館で）

▷23日、24日　東北高校レスリング大会並びに第5回高松宮杯東北高校選抜レスリング大会（五一中体育館……予定）

▷24日　全県柔道大会（五小体育館で）

▷上旬　全町火災予防組合総会（役場第一会議室）

▷中旬　地区毎納税組合長会議（五地区で）

▷〃　第2回稲作病害虫防除旬間（集団一斉防除）

▷〃　中小企業経営診断

幼稚園

小学校地内に移転

五城目幼稚園を五城目小学校五城目分校敷地内に、移転する工事の入札を六月二十三日午前十時から役場で行なった結果、七百十四万円で藤井組藤井貞蔵さんに落札しました。

工事は六月二十四日からはじめられ、八月三十一日に竣工します。

なお、いままでの幼稚園があった敷地には、電々公社の建物が建てられます。

永久に使う選挙名簿を作ります

公職選挙法が改正され、これまで毎年九月十五日現在でつくられていた基本選挙人名簿と、選挙のたびにつくられていた補充名簿が廃止され、あらたに「永久選挙人名簿」がつくられることになりました。

この名簿は永久に使われますので、完全なものにするために「六月二十日現在で全国一斉に基礎調査」が行なわれ、その資料によってつくられます近く調査員が調査票を配布し、書き方など説明申しあげることになっていますので、あなたの権利を獲得する意味からも、正確な調査ができますようご協力をお願いします。

なお、次のかたがたはとかく脱漏がちになりますので、家主や近所の人に頼んでおくようにしてください

◎住所は本町だが現在出かせぎのため不在の人

◎間借人、下宿人、雇用人

◎家主の奥などの借家人

◎住宅新改築中のため現在その住所に不在の人

工業統計で町が通産大臣賞

昭和四十年度に行なわれた通商産業省所管の五城目町の「工業調査」は正確でかつ早く、しかも円滑に行なわれたという功績で、三木通産大臣から表彰されました。

この表彰は秋田県では二か町村だけで、六月二十四日県統計課長が来庁し、小林町長に伝達しました。

行政相談委員

高堂ミヱさん

高堂ミヱさん（仲町）は五城目町の「行政相談委員」に委嘱されています。この仕事は国の行政機関などに対し、不平不満を持っている方から相談を受けそれを行政監察局に連絡し、解決に協力することを任務としております。例えば、国道改良工事による被害補償だとか、私有地に無断でたてた電柱の撤去…など、苦情のある方は、遠慮なく相談してください。

前町長の香典返し

前町長北嶋金森さんの死去による香典返しとして、一万円を町の社会福祉に役立てて欲しいと、奥さんから町の善意銀行に予託されました。ご厚礼申しあげます。

教育委員長

伊藤一氏逝去

五城目町教育委員会委員長伊藤一氏は、かねて病気療養中でしたが、六月十八日午前二時現職のまま、自宅で逝去いたしました。

伊藤氏は大正十三年三月、秋田師範本科第一部卒業後、飯田川小訓導を振り出しに、馬場目野石、馬川、上井河、杉沢、五城目、一日市の各小学校を歴任し昭和二十二年五月馬場目小校長昭和三十年四月馬場目中校長に就任、昭和三十五年三月退職まで三十八年間教職にあって、子弟教育に専念されました。

昭和三十七年十一月、町教育委員に選任、同三十九年四月二十七日委員長に就任し、本町の教育振興に努力された功績はまことに大きいものがあります。

明治三十七年二月十五日生れの六十二歳でした。

広報サロン

★夏まけしやすい時期になりました。これは、温度や湿度や気圧の変化という刺激が、からだの働きの調和を乱すからです。健康な人でもだるい時期なのですから、病人にとっては、つゆのあとの急に照りつけるお天気は、なおのこと負担になります。室内の風通しをよくし、まくらべの整頓をしてあげます。扇風機は直接当てずに、一度壁に風を当ててから戻ってくるようにすると広い範囲に刺激の少ない風がきます。また、ガラスのコップなどに花を一輪ポッカリ浮かべると、涼しげなうえにとてもきれいです。

★水遊びの季節になりました水泳に行かせるときは、必ず場所と時間とともだちの名前を聞いておきます。この聞かれるということだけでも、こどもなりに責任を感じて、あまり無鉄砲なことはしないものです。いちばんいけないのは姿が見えないから、どこかへ行ったんだろうという家庭の無関心さです。

★中央公民館主催による「歩こう会」は、その回ごとに参加者が多くなっています。日頃、仕事に追われて自然に親しむ機会に恵まれない方、歩くことの少ない方は進んで参加ください。自然環境に親しみ、心身の健康を増進するいちばんよい方法だと思います

‼歩こう会‼

毎日曜の朝に行なう

健康を増進する 七月の「歩こう会」予定

五城目町体育指導委員会と中央公民館では、七月の「歩こう会」の実施について、次のとおり予定しておりますので、住民多数のご参加を望んでおります

○七月三日＝岩野山方面（県史績岩野山古墳群の学習を兼ねて）

○七月十日＝岡本陽光寺方面（浦城に関連して歴史的背景などの学習を兼ねて）

○七月十七日＝雀館方面（高崎経由で雀館および、県史跡雀館古代井戸、中山土器などの歴史的流れや背景の学習をかねて）

○七月二十四日＝森山山頂（森山の歴史などの学習をかねて）

○七月三十一日＝矢場崎方面（細越～矢場崎の歴史などの学習をかねて）

以上のように考えておりますが、ときによって変更することもあります。今後の実施にあたってはその都度の通知をはぶき地方新聞やビラなどによってよびかけますからご注意くださいまた歩こう会を実施した際に次回のことについて、くわしく説明し話し合いもします。

◎歩こう会の基本的なきまり

⊠期日・毎週日曜日実施する（きり雨程度は実施）

⊠時間・前六時二十分まで集合 六時三十分に出発

⊠場所・集合＝中央公民館

⊠行先＝その都度変える地方新聞・ビラなどで知らせる。

⊠其の他①お茶などの希望者は各自において準備する。

②小休などの敷物も各自の準備とする。

③歩くこと・体操など出来るような軽装とする。

④健康増進とともに郷土を知る学習の機会とする

⑤老若男女の参加出来る歩く会とする。

⑥歩こう会には経費を必要としない。

⑦更に不明な点がございましたら中央公民館（電話四一四番）にお問い合せください。

農協組合長

佐藤 館岡 両氏で五か月ずつ

五城目町農業協同組合組合長が決まりました。六月十六日役場第一会議室において、各支所から二名ずつの選考委員による会議が開かれ、選考の結果、残任期間の十か月を佐藤邦彦氏が六月から十月まで館岡五郎氏が十一月から三月まで各五か月ずつ就任することに決定しました

専務は小熊広保氏で任期は明年三月までです。

夏雲

モクモクと立ち上つた雲の峰。夏の象徴、雄大積雲あるいは入道雲とも呼びます。

夏、むし暑い日、空気中の水蒸気量が豊富で、その空気が過熱されると対流がおこり、水蒸気が凝結して積雲となり、その上空につめたい空気があると、発達して雄大な雲の峰ができます。

納税に便利な口座振替制度

税金を納める方法の一つとして、昨年から「預金口座振替」制度ができました。これは銀行信用金庫、農協などの預金口座から自動的に国税を納める方法で、いままでのように納税者は納期のつど金融機関や税務署の窓口まで出向く手数がはぶけますし、期限に遅れることもありません。

手続きは預金している金融機関に「預金口座振替依頼書」と「納付書送付依頼書」を税務署へ提出します。

これだけの手続きをとりますと、税務署は、納期のつど指定された金融機関に納付書を送り金融機関は、預金口座から税金に相当する金額を引き出して納付してくれます。そして、納付済みの領収書は、納税者のもとへ送られます。このように、口座振替による納税の方法は、一度手続きしておけば、その後は自動的に行なわれ、大変便利です。（秋田北税務署）

事業所 商業 統計調査

七月一日現在で「事業所統計調査」と「商業統計調査」が同時に行なわれます。この調査は名称、所在地、事業の種類、従業者の数など、調査員が配布した用紙に記入してもらうことになります。七月一日から調査員が訪問しますからよろしくご協力願います。

なお、この調査は税金など申告者の不利益になるものに使うものではありませんので、ご安心ください。調査員は次の方々です。

工藤正雄（内川全域）伊藤勇畠山和男（富津内全域）伊藤文雄（田町、広か野、今町）渡辺悦郎（米沢町今町田町川原町小池町）斎藤鑑蔵（新畑町矢場崎畑町仲町）佐藤友治（紀久栄町古川町の一部中川原）斎藤正男（仲町紀久栄町御蔵町小池町昭辰町）富樫俊広（新町紀久栄町古川町新丁）石川幸雄（雀館高崎久保館越昭辰町）村上確郎（川原町新町昭辰町雀館）鳥井市郎（樋口中川原上樋口館町）館岡茂吉（高崎久保館越）石井勇田仲喜美治（馬場目全域）進藤克己（大川全域）藤井一（面潟）

列車自動停止装置の話

国鉄では、安全な輸送をし、尊い人名を守るために「列車自動停止装置」の取り付けを、昭和三十七年から進めております

この装置は機関士や運転士が信号を見まちがえたり、気がつかなかったりした場合の事故を未然に防ぐもので、例えば、信号が停止（赤）を示している一定の距離に列車が近づいたときひとりでにブレーキがかかって止まる装置で、そのほかに特殊な警報装置もあるので、運転室の警報ベルが鳴り運転士に注意をうながし、赤信号の手前で必らず列車が止まるようになっています。

「列車自動停止装置」の出現によって、運転士の急病や注意力のミスによる列車事故がなくなりますから、お客さまは安心して汽車の旅をたのしむことができます。（八郎潟駅長）

南米へ移住希望の方へ

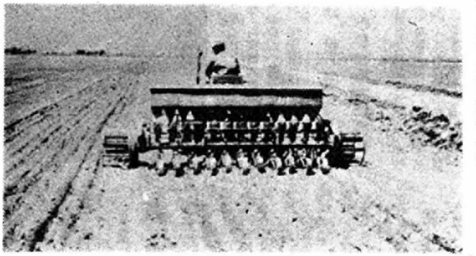
南米東北村移住地建設計画が決定し、「海外移住事業団秋田県事務所…県庁内…」では県の協力のもとに移住の相談とあっせんをしています。希望者は役場か直接県事務所へご相談ください。

一、現地事情

①パラグアイ国イグアス移住地に、南米東北村地域を設定し昭和四十一年度から五か年間に三百戸送り出す②この移住地は総面積八万七千*ha*で二千戸入植の大集団移住地で、世界最大のイグアスの滝に近く、また国際道路沿いで交通の便がよい③移住者は一戸当り九十*ha*の土地配分を受け、牧畜を主体とした営農を行なう④国ではこの地区移住者に対し、渡航費の補助や現地融資をするほか、学校、病院畜産センター道路など受入体制を整備する⑤県でもこの移住者に対し、一世帯当り二十五万円の援助を行なう。

二、入植条件

一夫婦を基幹とした家族構成で、身体強健、開拓の意志強固な者。



八郎潟干拓　**入植応募者本町から26人**

八郎潟中央干拓地の入植募集は、6月25日からはじまりました。本町からは6月末現在で26人の希望申し込みがあり、県を経由して東北農政局へ提出されます。26人の応募者のほとんどが10*ha*経営を希望しています。

8月下旬に面接試験、10月下旬に入植者が決定され、11月上旬に中央干拓地の訓練所へ入所することになっています。

通常郵便料金（7月1日改正）

種類	内容	重量	料金
第1種	定形郵便物	25グラムまで 50グラムまで	15円 20
	定形外郵便物	50グラムまで 50グラムをこえ500グラムまでは50グラムまでごとに 1キログラムまで 2キログラムまで 3キログラムまで 4キログラムまで	25 10円増 2 0 700 1,200 1,700
	郵便書簡		15
	定形	25グラムまで 50グラムまで	12 16
	定形外	50グラムまで 100 グラムまで	20 28
第2種	通常はがき 往復はがき 小包はがき		7 14 8
第3種	毎月3回以上発行する新聞、官報、公報で、発行人、売さばき人が出すもの	100 グラムまで 100 グラムをこえ1キログラムまでは50グラムまで	3 1円増
	第3種の認可を受けた上記以外の新聞雑誌	100 グラムまでごとに	6
第4種	通信教育	100 グラムまでごとに	4
	盲人用点字		無料
	農産物種苗	100 グラムまでごとに	6
	学術刊行物	100 グラムまでごとに	10

書損葉書等の交換手数料　葉書　1枚2円　郵便書簡　1枚4円

富津内地区の

芸能祭を開催

富津内公民館館長（伊藤与四郎氏）では運営審議委員会並びに各種団体連絡協議会を開きことしの住民慰安行事について話し合った結果、「芸能祭」を開催することに決まり近く各部落の代表者会を開き、協力していただくことになっています。

概要は次のとおりです。

▽日時　七月十七日（日曜）午前十時から午後三時半まで

▽会場　富津内東小学校

▽種目　民謡　歌謡曲　舞踊　器楽　その他

▽授賞　各種目並びに部落総会賞　一位から三位まで賞状と賞品を授賞。参加者へは参加賞を差し上げます。

▽審査　小林教育長　広嶋東小校長　渡部西小校長　佐藤婦人会長　阿部社教主事の五氏

後日　各部落、各団体へ要項を示してご協力をお願いしますが、多数の出場とご観覧をお願いいたします。

なお、民謡の大御所鳥井森鈴師も参加し、会場に花を添えることになっています。

非行少年への危険信号

あなたのお子さんは、すくすくお育ちでしょうか。このチェックポイントでいちど診断してみてください。

もし、ひとつでもあれば「危険信号」です。いちど町の少年保護育成運営委員会（五城目警察署内）か、県少年相談所で相談なさってはいかがでしょう。

①夜遊びするようになる②土曜の午後も日曜も家にいない③家では夕食をあまりたべない④金づかいが荒くなる⑤学校友だち以外の変な友だちがたずねてくる⑥タバコをすう（ポケットにはタバコやライターがある）⑦所持品が不相応になる（おしゃれ道具など⑧親に無断で学校を休む⑨成績が目だって悪くなる⑩うそが多くなり、ことば使いが変わってくる。